

## SPI活動事例紹介

2012-10-11  
東芝テック(株)



東芝グループは、持続可能な  
地球の未来に貢献します。

# パネルディスカッション

---

- 進め方

- これから10年、20年とSPI活動を継続するためのポイントを、コーポレートの立場とカンパニーの立場に分かれて、お互いに意見を出し合いながら議論する

- パネリスト

- カンパニー

- 村上 雅俊((株)東芝 デジタルプロダクト&サービス社)
- 岸 利至((株)東芝 セミコンダクター&ストレージ社)
- 緒方 勝((株)東芝 社会システムインフラ社)
- **平原 嘉幸(東芝テック(株))**
- 北村 秀生(東芝システムインフォメーションシステムズ(株))

- コーポレート

- 藤巻 昇((株)東芝 ソフトウェア技術センター)

- 議論の内容

- **テーマ1(各5分、計25分):各カンパニーにおけるSPI活動**

- 各カンパニーで開発している製品概要、SPI活動の特徴、今までの成果と課題、コーポレートへの要求や苦情

- **テーマ2(10分):コーポレートの立場から**

- コーポレートの立場から各カンパニーにチャレンジしたいこと、コーポレート側でチャレンジしなければいけないこと

- **テーマ3(10分):SPI活動を継続するために**

- 各パネリストから、20年先もSPI活動が継続しているための提言

---

# 東芝テック



# 会社紹介

## 東芝テック株式会社 (TOSHIBA TEC CORPORATION)

- 1950年(昭和25年)設立
- 代表者 取締役社長 鈴木 護 (すずき まもる)
- 本社所在地 〒141-8664 東京都品川区東五反田2-17-2
  - 研究所 国内1箇所
  - 製造拠点 国内3箇所, 海外6箇所
  - 販売拠点 国内55箇所(8支社・47支店営業所), 海外36箇所
  - 連結子会社 国内13社, 海外45社
- 資本金 399億円
- 売上高 221,674百万円 <連結: 362,302百万円> (平成23年3月期)
- 従業員数 3,740人 <連結: 20,259人>



# 開発機器

**TEC**

TEC makes Motion

日本国内

流通・サービス業向け



本部店舗システム  
POSシステム  
レジスター  
決済端末 など



ハンディターミナル

物流・製造業向け

バーコードプリンタ  
RFID応用商品 など

海外

オフィス向け

デジタル複合機(MFP)など



産業向け組込ユニット  
インクジェットヘッド  
プリント基板 など

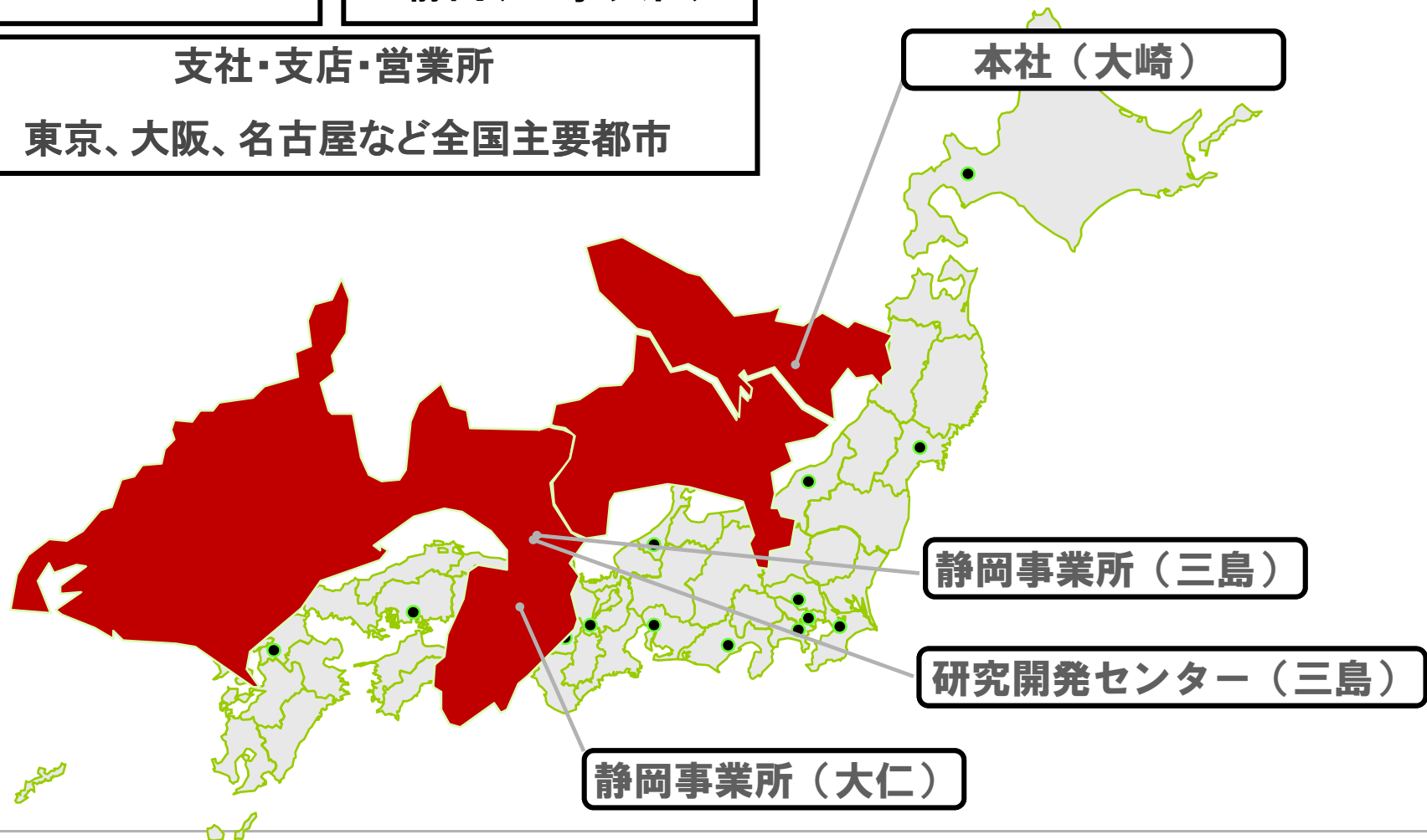
**TOSHIBA e-STUDIO**

# 国内拠点

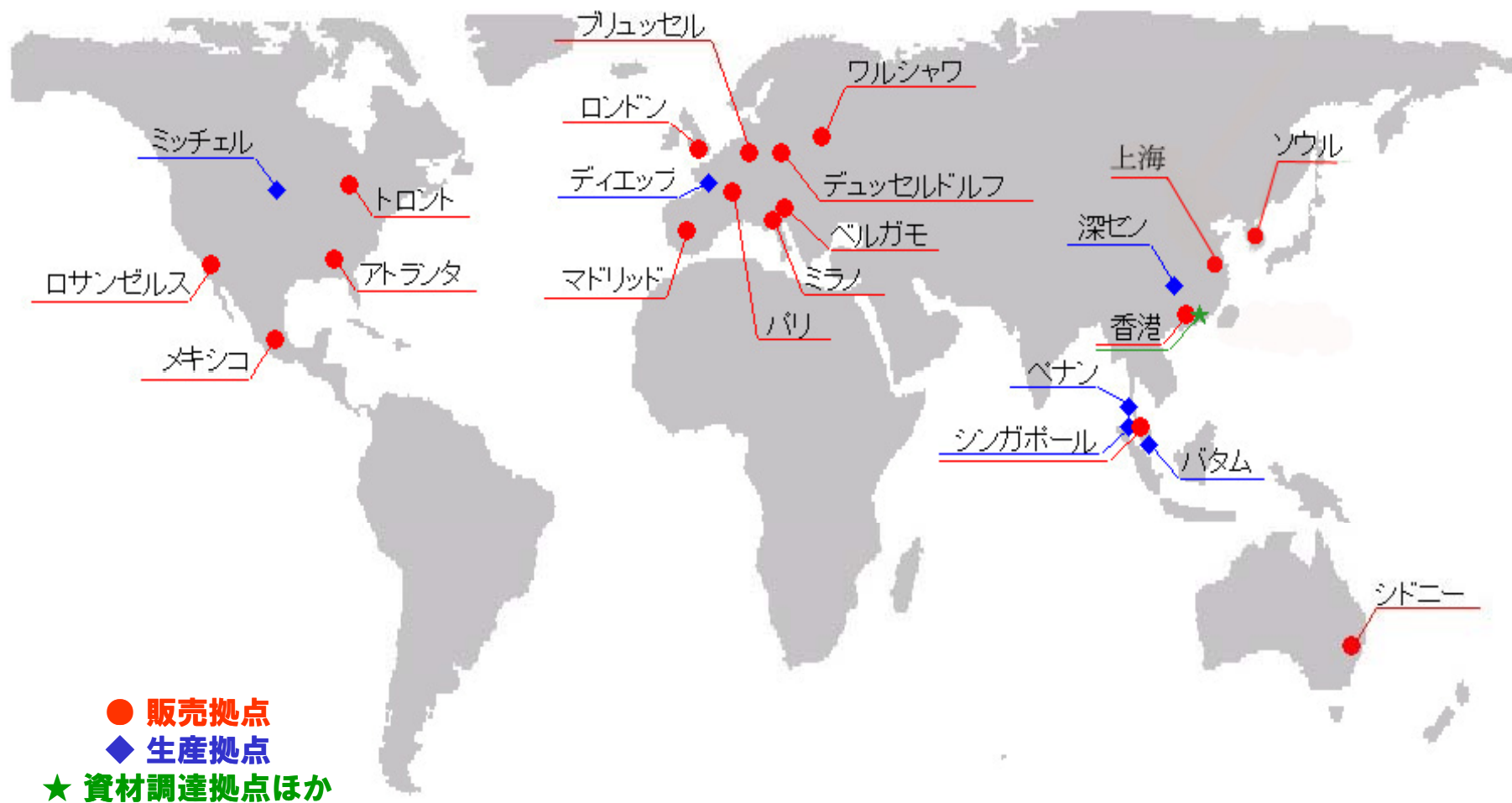
本社  
東京(品川区大崎)

開発拠点  
静岡(三島・大仁)

支社・支店・営業所  
東京、大阪、名古屋など全国主要都市



# 海外拠点



# 自己紹介

---

平原 嘉幸 (ひらはら よしゆき)

商品・技術戦略企画部 研究開発センターに所属

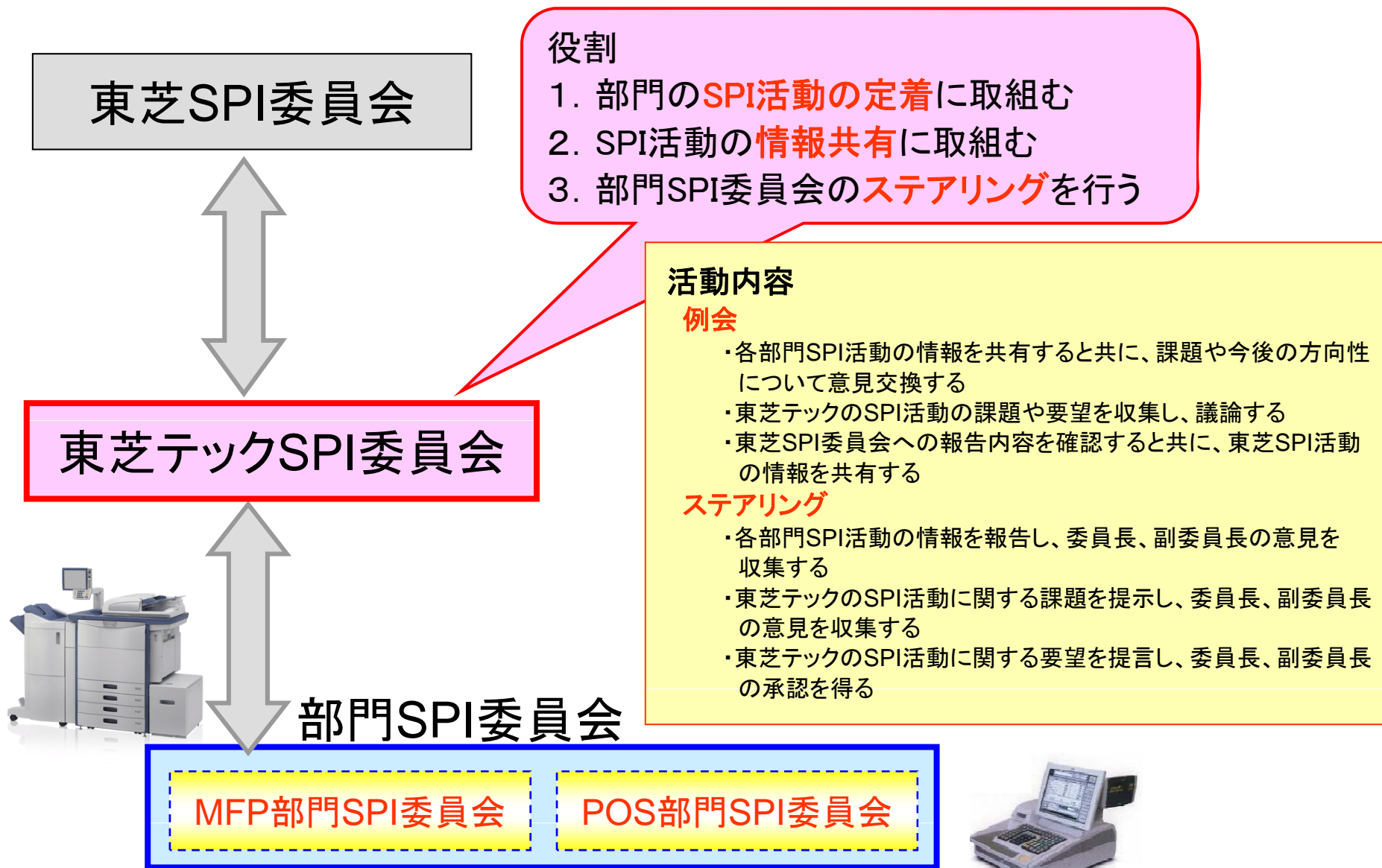
全社のソフトウェアの開発生産性や品質の向上、開発力の強化に関する活動を担当

- ソフトウェア開発力強化の推進
- ソフトウェア開発プロセスの改善
- プロジェクトのQCDの見える化
- 見積り精度の改善
- ソフトウェア技術者の育成
  - 人材育成プログラムの開発と実践





# 東芝テックSPI委員会の体制



# 全社ソフト開発力強化プロジェクト

## 全社ソフト開発力強化プロジェクト

### ソフト開発力強化検討委員会

中長期視点で、全社のソフト開発の強化すべき方向性やあるべき姿を常に示す。

ソフト開発におけるQCDを確保するため、全社のソフト開発力をどう強化するか戦略や施策を策定し、事業本部でのソフト開発力強化施策の実行をフォローする。

経営層に対し、全社のソフト開発力の実態や実力、将来の目指す姿、取り組みを認識していただくよう働き掛ける。

成果が、SECジャーナル最新号(2012年9月発行)に掲載される

セキュリティ

PJ見える化

ツール

人材育成

...

# 東芝への要望

---

- 東芝SPI委員会の場に、もっと経営層に参加してもらい、SPI活動の成果を伝えられるようにしてほしい。
- SEPGとSQAGとの連携が弱いように感じる。  
また本品との連携もわかりにくい。  
今後SEPGとSQAGの両輪でのSPI委員会をどのように推進するのか、分かりやすく示してほしい。
- SPI活動とMI活動などのその他の改善活動(他部門)との連携が弱い。  
東芝グループのSPI活動としてどのように連携するのか、SEPG分科会等で議論してはどうか？

**TOSHIBA**

**Leading Innovation >>>**